



## レバンテタイムズ サマリー SUMMARY

### 2024シーズンエンド報告会

# 選手とスポンサー 交流深め

今季を振り返る2024シーズンエンド報告会が11月16日、タリーズ  
コーヒー富士市中央公園店で開かれ、スポンサーへ活動報告をした。



勢ぞろいした全選手と二戸監督

森田副市長をはじめ、スポンサーやサポーター60人以上が参加。全12人の所属選手が一堂に集まり、今シーズンを振り返り、交流を深めた。活動報告で二戸康寛監督は今季のレース結果を振り返り、「年間約40レースを戦った5年目のシーズン。山口の新人

賞や井出のトラック種目総なめもあつたが、まだまだ上を目指す。引き続き応援をお願いしたい」と会場に呼びかけた。トークセッションでは客席から印象に残ったレースを聞かれ、高梨万里王が「富士クリテリウム。前に出たときにファンの方の熱い声援が聞こえて嬉しかった」。床井亮太は、「西日本ロード。レース展開してい

く中、メンバーが役割を果たして去っていくときの捨て台詞がカッコよかった」と振り返った。

### 5人の選手が退団

今季で退団する選手も発表された。退団するのは鈴木史竜、エンクタイヴァン・ポロー・エルデン、ダニエル・グルド、風間大和、エリック・ディアテ



選手みずから来場者にコーヒーや軽食を運んだ

ンスの5人。選手たちにはジャトコの山田由賀さんから記念品が手渡され、会場からは温かい労いの拍手が送られた。鈴木史竜は、「居心地の良いチームで多くの人に応援してもらった。競技からは離れるが、地域活動や子どもたちのレッスンを通して繋がった多くのご縁に感謝したい」と挨拶した。



今季で退団する選手たちと山田さん

## シーズン振り返り 2選手にインタビュー

チーム発足5年目の今シーズンについて、エースの床井亮太とアシスタントスポーツディレクターの鈴木史竜に聞いた。

「前戦は着実に成績を出し、今まででいちばん良い滑り



床井亮太選手  
前半は最高の滑り出しに

「どんなシーズンでしたか。携し高い順位をとれるようになっていきたい。全員がレベルアップし、1年を通じて良い成績を残したい」

出だった。国際レースのツールド熊野で6位、Jプロツアーもチームで良い連携ができた。後半は自身が体調を崩して出場できず、チームの連携が乱れたと感じる。来年の目標は。

「各選手の成長が見えつつも、チームとしては全体のプラ



鈴木史竜  
アシスタント  
スポーツディレクター  
選手の大きな成長見えた

「表彰台の獲得と悲願の優勝。各選手の役割をより具体的に、シーズンを通じたマネジメントが重要になる」

ンに反省が残った。前半はJプロツアーやUCIレースでトップ10入り、2選手が強化指定に選ばれるなど、選手強化を続けた成果が出た。後半は主力選手の体調不良等によりランキングを落としてしまった。来年期待することは。

# Race Result

## レース結果

### 第78回 国民スポーツ大会 (SAGA2024)

自転車トラックレース 男子Aスプリント

10/6~9 開催地: OddsPark TAKEO (佐賀県)

- 1位 井出 晃太郎 10秒188
- 2位 吉川 敬介(日本大学) 10秒131
- 3位 伊澤 将也(三重県スポーツ協会) 10秒309 ※記録は予選時



井出が静岡県代表選手として出場。予選は2位通過だったが、決勝まで危なげなく勝ち進み、最終は同世代でライバルの吉川と対決。フィニッシュ直前で勝負強く抜き去って、2本勝負を連取し見事優勝を勝ち取った。

### 2024ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム メインレース

11/2 開催地:さいたま新都心駅周辺(埼玉県)

- 1位 GIRMAY HAILU Biniam (IWA) 1時間35分9秒
- 35位 山口 瑛志 +14秒



世界最大の自転車レース「ツール・ド・フランス」を冠して日本で開催されたクリテリウム。山口が特別編成チームのメンバーに選ばれ出場した。世界のトップ選手たちと競い合い、無事完走。風間大和もジュニアで5位に。

### 第36回ツール・ド・おきなわ

11/10 開催地: 沖縄県北部地域

出場選手: 高梨万里王、山口瑛志、エヴァー・サウル、ダニエル・グールド、エンクタイヴァン・ポロー・エルデン



大雨でコースを約50kmに短縮して行われたが、開始17分で冠水のため中止に。高梨、山口の調子が良く、上位を目指して臨んだが、序盤のアタック合戦で終了。悔しくもシーズンを不完全燃焼で終えた。

### 選手の横顔 第3回

# 床井

#### Profile

脚質 オールラウンダー  
身長 169cm  
体重 58kg  
1998年12月11日生まれ  
出身地 栃木県宇都宮市



気分転換は「自転車とは関係ない人」と話すひととき。最近では富士市夢原のコーヒースタンド「KEIGAN COFFEE ROASTERS」でコーヒーを飲みながらお店のひとと雑談。そんな時間が癒しになっている。



2023年からレバンテに所属。プロ歴5年、チームの最年長。後輩選手たちを連れて伊豆や富士山へ練習に出かけることも。「レース中はメンバーに声をかけたり、周りを見えています」という頼れる兄的存在。

# 亮太



井出選手(右)と小長井市長

井出は10月6日から9日にかけて佐賀県で開催された第78回国民スポーツ大会の男子Aスプリントに静岡県代表として出場。スプリントは競技場内で行われるトラックレースで、2人ずつの選手が競り合い、着順1位が勝利となる。井出は決勝で庄巻の加速する走りを見せ1位でフィニッシュした。訪問ではレース中のエピソードや日頃の練習について市長からの質問に答えた。

小長井市長は、「富士市から自転車競技で活躍する選手がみたい」と笑顔を見せた。井出は、「市長から直接お祝いの言葉を頂いた事で、自身の努力が地域全体からも認められていると実感した。来シーズンに向けてもトレーニングに励みたい」と笑顔を見せた。

富士市出身で今年の国民スポーツ大会で優勝したレバンテフジ静岡の井出晃太郎選手(20)が11月22日、小長井義正富士市長を表敬訪問した。

# 井出選手が表敬訪問 国スポ優勝で



国スポのほか今季の大学の全国大会優勝も伝えた

地域の皆さんとの交流やスポンサー様との活動について紹介します。



## チイキ×レバンテ

### 自転車の機動力活かし 災害時をシミュレーション

「地域防災の日」の12月1日、富士市とコアレックス信栄、レバンテが連携し、自転車を使った防災訓練を行った。高梨とサルマ寛太が参加。野田山キャンプ場を被災地と想定し、避難所のコアレックス本社から電動マウンテンバイクを走らせ、水やトイレ用紙を届けた。サルマは「電動の力強いアシストで重い荷物を運べた。災害時に役立つと思う」と話した。



### 三島スカイウォークでランバイク大会

三島スカイウォークで12月7日、レバンテフジ静岡主催のランバイク大会が開かれ、県内外から約70人の子どもたちが参加した。三島スカイウォークがタイトルスポンサーとなり、駐車場に特設コースを作って実施。訪れた観光客が観覧する姿も見られ、賑わいを見せた。参加した保護者は「みんなに見られながら走る機会は少ないので楽しかった」と話した。



『私たちはレバンテフジ静岡を応援しています』 ※他 スポンサー様30社以上



・レバンテフジ静岡は、法人、個人を問わず、チームの成長と活動を応援いただけるスポンサー様を広く募集しております。  
・キッズ自転車教室やサイクルロードレースに関するトークショーなどのイベント、セミナー、公演、メディア出演などのご依頼を常時受け付けております。